

新型コロナウイルス感染防止への当社の対応について【高速バス】

いつも京成バスをご利用いただき、また新型コロナウイルス感染拡大防止策にご理解ご協力いただき、誠にありがとうございます。

お客様のご理解ご協力により、一部路線バスや高速バスを除き、暦通りのバス運行を継続することができております。

引き続き弊社では、新型コロナウイルス感染拡大防止とバスの運行維持のため、ならびにお客様に安心してバスをご利用いただくために、国土交通省や厚生労働省からの要請、および日本バス協会が定める「[バスにおける新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン](#)」等を踏まえ、以下の対策を講じております。

※更新箇所は赤字で記載しております。

1. 人への対策

乗務員などのお客様と接する従業員だけでなく、全社で取り組んでいます。

(1) 従業員のマスク着用

- ・乗務員をはじめ、全従業員にマスクの着用を徹底しています。



(2) 従業員の手洗い、うがい、アルコール消毒

- ・こまめな手洗い、うがいを励行するとともに、バス営業所や乗務員休憩所などにアルコール消毒液を配備し、指のアルコール消毒を実施しています。



(3)従業員の健康チェック(検温など)の徹底

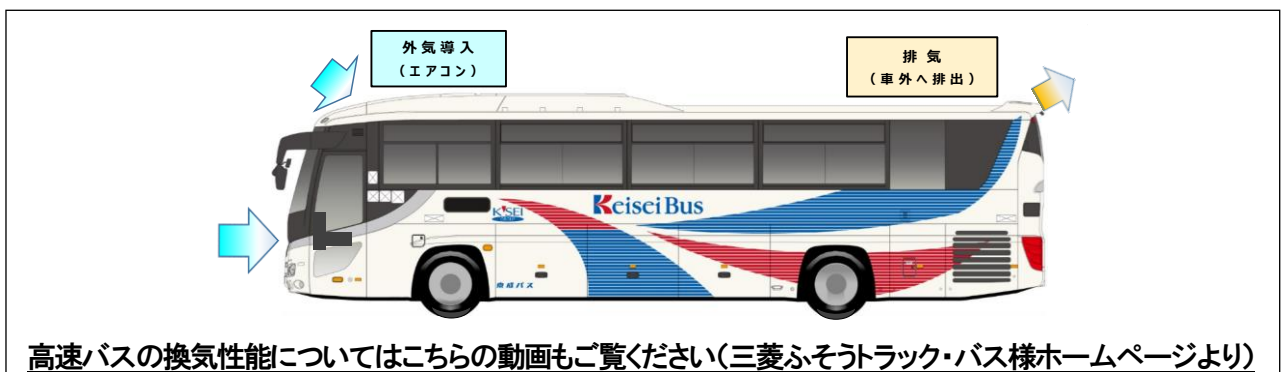
- ・検温実施と結果報告の他、アルコールチェック、疲労や疾病など健康状態の確認を徹底しています。



2. 車両への対策

(1)車内の換気

- ・車内エアコンを「外気導入モード」にすることで車両前方と屋根上のエアコンから外気を導入し、車両後部から排気しており、窓が閉まってもおおむね 5 分で車内の空気が入れ替わります。
 - ・起終点等では窓開けや扉を開放することで、車内の換気を実施しています。
 - ・一部車両には空中除菌技術「プラズマクラスター(※)」イオン発生装置を搭載しています。
- ※プラズマクラスターはシャープ株式会社の登録商標です



【車内に掲示しているステッカー】

換気対策について

窓が閉めていても、外気導入空調を使用し **約5分** で車内の空気が外気と入れ替わります。

外気導入 (エアコン) → 排気 (車外へ排出)

この車両は空中除菌技術プラズマクラスターイオン発生装置を設置しております。※プラズマクラスターはシャープ株式会社の登録商標です。

感染拡大防止へご理解・ご協力をお願いします

マスクの着用をお願いします

会話を控えるようお願いします

接触感染予防のため、ICカードでのお支払いをおすすめします。

Keisci Bus

(2)最前列座席の使用中止(一部路線、混雑時間帯を除く)

- ・お客様と乗務員とのソーシャルディスタンス(社会的距離)を確保するため、車内の最前列座席(4席)の使用を中止しております。乗務員の感染防止によるバスの運行確保策に、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

～ お願い ～

当社では、新型コロナウイルス感染症に対する対応を行っております。高速バス車内において、他のお客様同士、また、乗務員との間隔を確保するため、

最前列の座席(4席)のご利用はご遠慮いただいております。

乗務員から他の空席への移動をお願いする場合がありますが、お客様のご理解・ご協力をお願いします。

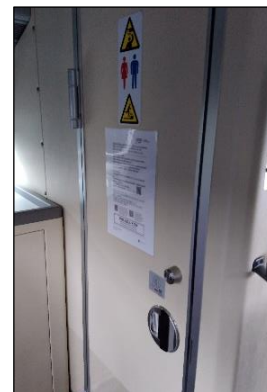
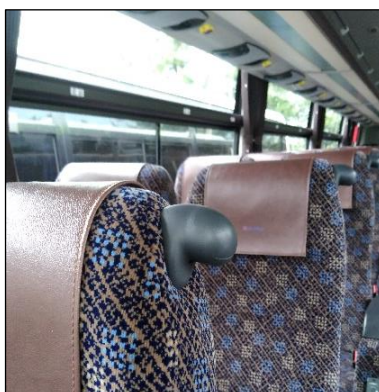
(3)バス運転席への防護カーテンの設置

- ・乗務員の飛沫感染防止のため、運転席後部に防護カーテン(赤丸部分)を設置しています。
 - ・お客様と乗務員が会話する際の飛沫感染防止のため、運転席横に可動式カーテン(黄色部)を設置しています。
- カーテンをセットした上で対応する場合がありますのでご了承ください。



(4)バス車内の清掃・消毒

- ・適宜、バス車内の清掃を実施している他、不特定多数が頻繁に手を触れる手すり、車内トイレのドアノブなどを中心に、アルコール消毒液を使用して消毒を行っています。



(5)お客様用アルコール消毒液の設置 (7/13 更新)

- ・乗車時にご利用いただけるよう、バス乗車口付近にアルコール消毒液を配備しております。



(6)抗菌・抗ウイルスコーティング

- ・新型コロナウイルスに対する有効性が確認された無光触媒をバス車内へ順次施工し、『抗菌・抗ウイルスコーティング』を実施します(11/27 更新)。
 - ・お客様が手を触れられる機会の多い箇所(手すり、降車ボタンなど)をはじめ、ガラス、壁面、座席シート、荷物棚、カーテン、トイレ内などの車内全体に無光触媒を専用スプレーガンで噴霧します。
 - ・施工後は施工済みであることをお知らせするステッカーを乗降口付近(車内と車外)に掲示します。
- ※詳細はこちら(当社ニュースリリース)

【抗菌・抗ウイルスコーティングの施工イメージ】



【施工済みであることをお知らせするステッカー】



3. 施設への対策

バス営業所やバス停、待合所などの対策も実施しています。

(1) 主要バス停での「ソーシャルディスタンス(社会的距離)」に関するポスター掲出

- ・バス停でバスをお待ちの際は、前の方と間隔をあけてお待ちください。



(2) お客様用アルコール消毒液の設置(待合所等)



(3) その他の飛沫感染防止対策

- ・適宜、施設内の清掃を実施している他、不特定多数が頻繁に手を触れる可能性の高いドアノブ、階段手すりなどを中心に、アルコール消毒液を使用して消毒を行っています。
- ・また、対面となる点呼執行場や改札口などにビニールカーテンを設置しています。

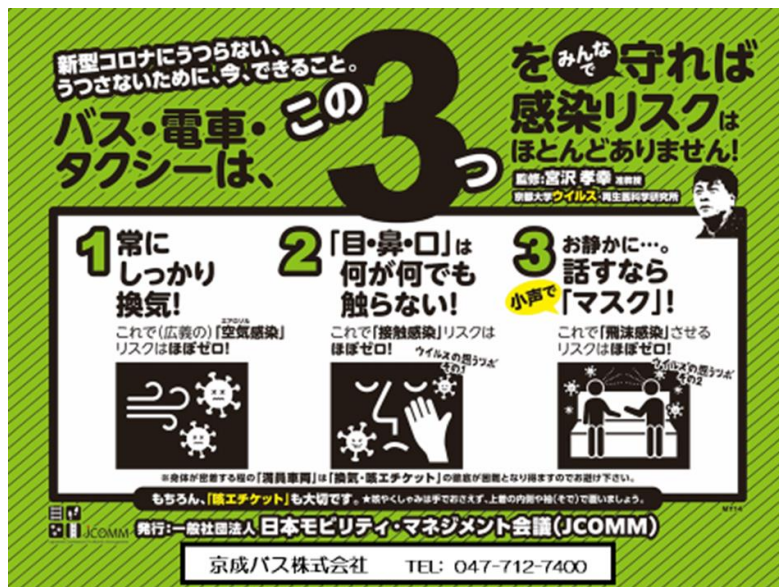


4. お客様へのお願い

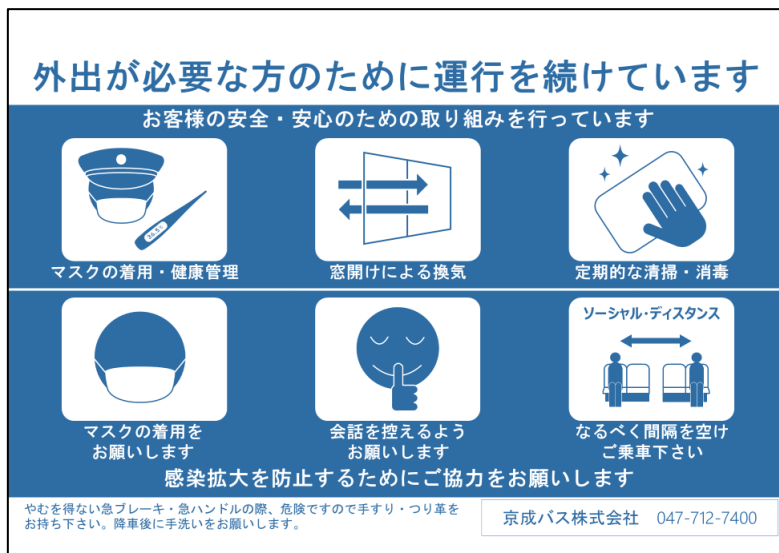
バス乗務員は日々、多くのお客様と接しております。地域の足であるバス輸送を維持するには乗務員の感染防止・安全確保が大きな課題となっております。

バスご利用のお客様におかれましても、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、またバスの安全運行のために、以下の対策にご協力くださいますようお願い申し上げます。

- (1)こまめな手洗い、うがいによる感染予防や、マスク着用および咳エチケットによる感染拡大防止にご協力をお願いします。
- (2)バス車内での会話は控えめに、なるべく小さな声でお願いします。
また、バス車内ではマスクの着用をお願いします。
- (3)車内混雑緩和のため、可能な限りの「時差通勤・通学」への取組みにご協力をお願いします。
- (4)高速バスご乗車の際は、バスはやむを得ず急ブレーキをかける場合があります。お客様自身の安全のため、着席中はシートベルトの着用にご協力下さい。なお、降車後に手洗いをお願いします。

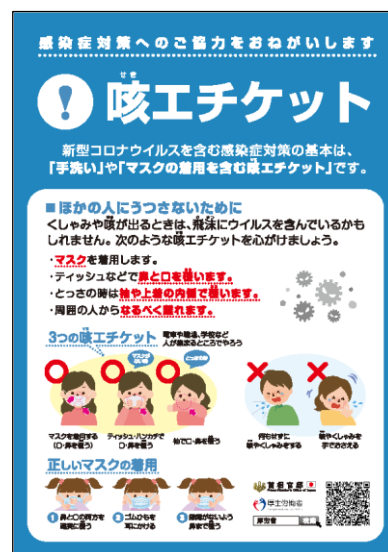


(出典) [一般社団法人日本モビリティ・マネジメント会議\(JCOMM\)](#)



(出典) [くらしの足をなくさない！交通崩壊を止める緊急フォーラム運営委員会](#)

(5)その他、政府発表の「新しい生活様式の実践例」などによる感染予防にもご協力をお願いします。
首相官邸発行「感染症対策に関するリーフレット」など政府広報物をバス車内へ設置しております。



[新型コロナウイルス感染症予防対策\(内閣官房 HP\)](#)

[新型コロナウイルスの集団発生防止にご協力をおねがいします\(出典:首相官邸 HP\)](#)

これからも従業員の感染防止によるバスの運行確保、ならびにお客様に安心してバスをご利用いただける
環境づくりに取り組んでまいります。

お客様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。